

Title	表紙・執筆者紹介ほか
Author(s)	
Citation	社会システム研究 = Socialsystems : political, legal and economic studies (2016), 19
Issue Date	2016-03-28
URL	http://hdl.handle.net/2433/210569
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

社会システム研究

第 19 号

2016年3月

〔論 説〕

リバタリアン・パターナリズムとその10年	那 須 耕 介	1
三島由紀夫「切符」における〈異界〉性と〈見る〉こと	道 合 裕 基	37
ロールズ『正義論』における「偶然性」概念の考察	栗 村 亜 寿 香	47
冷戦期のアメリカ合衆国における大学の史的理解に向けて		
— 「緊張」という概念の有効性 —	藤 岡 真 樹	69
ラテン・アメリカにおける第二次世界大戦期アメリカの対ナチス・ドイツ広報外交戦		
— 「教育」という要素に着目して —	奥 田 俊 介	87
咸錫憲（ハム・ソッコ）思想における民族と民衆		
— 植民地期から1980年代までの変化を中心に —	金 京 燕	101
1960年代の中国の対西独政策について		
— 「ベルン会談」をめぐる中国の外交文書を中心に —	邵 天 澤	115
在日ウイグル人の言語選択とアイデンティティ		
— 自己確認機能を中心に —	阿不都熱西提 阿不都勒提甫	129
女性の労働状況に関する法律の変化とそれに関わる社会的影響		
— 80年代と90年代の日本とベルギーとの比較 —	フレイ・ウルストラ	145
震災後における仮設住宅地域の比較文化研究		
— 四川と東北 —	スミス・マイケル	161
現代社会における「責任の不発化」とその処方箋の検討		
— 責任実践の社会学的研究に向けて —	中 森 弘 樹	177
映像受容者像の批判的再構成		
— 〈特撮〉についての言説分析を事例として —	真 鍋 公 希	195
体験選択		
— 社会学理論におけるその可能性 —	高 橋 顕 也	211
現代日本におけるミリタリー・カルチャーの計量的分析	吉 田 純	223
	ミリタリー・カルチャー研究会	

〔翻 訳〕

蘇国勲 マックス・ヴェーバーについての中国の状況に基づく再検討（四・完）	羅 太 順 訳	243
--------------------------------------	---------	-----

〔社会システム研究刊行会構成員〕

高橋 由典	京都大学大学院人間・環境学研究科教授（社会行動論分野）
吉田 純	京都大学大学院人間・環境学研究科教授（社会行動論分野）
廣野 由美子	京都大学大学院人間・環境学研究科教授（文芸表象論分野）
江田 憲治	京都大学大学院人間・環境学研究科教授（文明構造論分野）
大川 勇	京都大学大学院人間・環境学研究科教授（文明構造論分野）
那須 耕介	京都大学大学院人間・環境学研究科准教授（文明構造論分野）
大黒 弘慈	京都大学大学院人間・環境学研究科教授（現代社会論分野）
柴山 桂太	京都大学大学院人間・環境学研究科准教授（現代社会論分野）
鵜飼 大介	京都大学大学院人間・環境学研究科助教（現代社会論分野）
前川 玲子	京都大学大学院人間・環境学研究科教授（国際社会論分野）
ハヤシ プライアン マサル	京都大学大学院人間・環境学研究科教授（国際社会論分野）
見平 典	京都大学大学院人間・環境学研究科准教授（国際社会論分野）
齋藤 嘉臣	京都大学大学院人間・環境学研究科准教授（国際社会論分野）
小倉 紀蔵	京都大学大学院人間・環境学研究科教授（多文化複合論分野）
浅野 耕太	京都大学大学院人間・環境学研究科教授（共生社会環境論分野）
小畑 史子	京都大学大学院人間・環境学研究科教授（共生社会環境論分野）
佐野 亘	京都大学大学院人間・環境学研究科准教授（共生社会環境論分野）

〔執筆者紹介〕

那 須 耕 介	京都大学大学院人間・環境学研究科准教授
道 合 裕 基	京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 2 年
栗 村 亜寿香	京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 1 年
藤 岡 真 樹	京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了
奥 田 俊 介	京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 1 年
金 京 燕	京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 3 年
邵 天 澤	京都大学大学院人間・環境学研究科修士課程 1 年
阿不都熱西提 阿不都勒提甫	京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 3 年
Frey Urszula	京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 3 年
Smith Michael	京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 2 年
中 森 弘 樹	京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了
真 鍋 公 希	京都大学大学院人間・環境学研究科修士課程 1 年
高 橋 顕 也	京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了
吉 田 純	京都大学大学院人間・環境学研究科教授
ミリタリー・カルチャー研究会 (高橋 三郎・京都大学名誉教授	
島田 真杉・京都大学名誉教授	
伊藤 公雄・京都大学大学院文学研究科教授	
高橋 由典・京都大学大学院人間・環境学研究科教授	
吉田 純・京都大学大学院人間・環境学研究科教授	
新田 光子・龍谷大学社会学部教授	
河野 仁・防衛大学校教授	
植野 真澄・東洋大学文学部助教)	
羅 太 順	京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程 3 年

社会システム研究 第 19 号

2016 年 3 月 28 日発行

編集・発行者 京都大学大学院人間・環境学研究科

社会システム研究刊行会

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町
京都大学大学院人間・環境学研究科内

印刷所 (株)北斗プリント社 〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町 38-2
TEL (075) 791-6125 FAX (075) 791-7290

SOCIALSYSTEMS

: political, legal and economic studies

NUMBER 19

MARCH 2016

ARTICLES

- Libertarian Paternalism and Its Ten Years NASU Kosuke
 “The Other World” and “Seeing” in Mishima Yukio’s “Kippu” DOAI Hironori
 A Study of the Concept of ‘Contingency’ in John Rawls’s “*A Theory of Justice*”
 KURIMURA Asuka
- Understanding the History of American Universities during the Cold War Era
 — The Validity of the Concept of “Tension” — FUJIOKA Masaki
- Public Diplomacy Battle between United States and Nazi in the World War II Era in Latin America
 — Focusing on the Factor of “Education” — OKUDA Shunsuke
- ‘Nation’ and ‘People’ as Seen in Ham Seok-heon’s Thought with a Focus on the Changes
 in his Thought from the Colonial Period to the 1980s JIN Jingyan
- China’s Diplomatic Policy towards West Germany in the 1960s
 — Based on Chinese Archival Records on Bern Conversation SHAO Tianze
- Language Choice and Identity of Uyghurs in Japan ABUDUREXITI Abuduletifu
- Changes in the legislations concerning working situation of women,
 and their subsequent social implications
 — comparison between Japan and Belgium during the 80’s and 90’s FREY Urszula
- A Comparative Study of China and Japan’s post-disaster Temporary Housing Areas:
 Sichuan and Tohoku SMITH Michael
- An Examination of Prescriptions for “Misfired Responsibility” in the Contemporary Society
 — Toward a Sociological Study on Practice of Responsibility NAKAMORI Hiroki
- Critical Reconstruction of the Ideal Types of Video Recipients
 — A Case Study of Discourse Analysis of the “Miniature Special Effects” — MANABE Koki
- On the Concept of “Lived Choice”
 and Its Potential Uses in Sociological Theory TAKAHASHI Akinari
- A Quantitative Analysis of the Military Culture in Contemporary Japan YOSHIDA Jun
 A Society for the Study of Military Cultures

TRANSLATION

- SU Guoxun, Überlegungen über Max Weber an der chinesischer Situation (IV)
 übersetzt von LUO Taishun
-